

令和3年度 第2回御殿場市子ども・子育て会議 書面協議結果

- 1 協議期間 令和4年2月1日（火）から令和4年3月2日（水）
- 2 協議方法 会議開催に代えて書面による協議を実施
- 3 協議委員 本崎肇委員、勝又清子委員、山崎秀和委員、稲村美希委員、長田唯紀委員、
百々由美委員、砂山絵美委員、井上郁子委員、関浩次委員、勝又秀文委員、
山崎元則委員、岩田眞宗委員、金子裕委員、成澤喜久代委員、高村典子委
員
計15人
- 4 協議事項
(1) 地域型保育事業の認可について
- 5 提出された意見と回答
(1) 地域型保育事業の認可について

提出された意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 0、1歳児の活動範囲はそんなに広くないが、2歳になると急に活動範囲が広がります。そのため、保育園の近くに広場がありますが、十分活用してほしいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 屋外遊技場として設定する横町公園の他に、予定地の隣に西田中防災広場があります。こちらについても事業者が区関係者と利用に向けての協議を行っているところです。区の下承が得られれば、この広場も活用する予定です。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 2歳から3歳になる子どもたちがスムーズに移行できるよう、受け入れる保育園の確保を望みます。また、兄弟が別々の保育園になってしまうと保護者に負担がかかってしまいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 卒園後の受け皿としての連携施設の設定はないため、卒園するタイミングで他の保育所等への入園申込を行っていただく必要があります。ただし、連携施設の設定がない園を卒園する子どもには、入所選考の過程で、通常の子どもよりも多く点数が加点され、スムーズに移行できるよう体制を整えています。 ・ 兄弟姉妹で別々の園になってしまうと保護者の皆様の負担が増えてしまうことは重々承知しております。そのため兄弟姉妹で同時に入園を希望する場合や、上の子が在園中の園に下の子を入園希望する場合には、別途加点措置を設けており、できる限りの配慮をしています。

<p>・ 0～2歳の子どもたちを受け入れてくれる保育園が増えることは、働く親にとってとても良いことだと思います。</p>	<p>・ 少子化により出生数は減少しているものの、共働き世帯の増加などから0～2歳児の保育所の入所希望率は年々増加しており、現在も入所待ち児童が発生しています。今後も子育てしやすい環境づくりに努めてまいります。</p>
--	---

6 協議結果

協議事項1件について委員から意見を伺った結果、問題なしと判断し、地域型保育事業の認可に向けた調整を行う。